

科目名(Subject)	労働経済学 (Labor Economics)		
単位数(Credits)	2 単位	開講時期	後期
担当教員名 (Name)	中村 健一 (Ken-Ichi Nakamura)	研究室番号 (Office)	417
Office Hours	〈kenakamu@res. otaru-uc. ac. jp〉 あてに会見の予約を依頼してください。		
1. 授業目的・方法(Course objective and method)			
<p>目的：労働市場の諸現象について経済学の方法による分析手法を学ぶ。  方法：授業の目的に即した主題を扱った書籍・論文の輪読、および参加者がそのような主題で書いた論文の発表と討論。</p>			
2. 達成目標(Course Goals)			
労働経済学の理論の応用として労働市場の諸現象を理解・分析できるようになること。			
3. 授業内容(Course contents)			
<p>1. に書いたように講義は演習形式で進める。ここで想定される主題について列挙することは敢えて行わない。それは、労働経済学には必ずしも相互に強い関連を持たない多岐に亘る主題があるが、どの主題に関しても参加者との相談によって取り上げる機会は公平に存在し、候補をあげることによって傾向についての予断を形成することは、参加に際する参入障壁を設けることになりかねないからである。</p> <p>第1～5週 主題についての基礎的文献の輪読  第6～10週 主題についての応用的文献の輪読  第11～15週 参加者の研究発表・討論</p>			
4. 事前学修・事後学修(Preparation and review)			
<p>事前：指定された論文内容の十分な理解。および応用的議論の準備  事後：講義中に発見された問題点について理解、および発表内容の改訂</p>			
5. 使用教材(Teaching materials)			
参加者と相談して決定する。			
6. 成績評価の方法(Grading)			
発表における理解・研究の水準による。			
文献理解の水準 50%			
研究内容の水準 50%			
7. 成績評価の基準(Grading Criteria)			
経済学コースの統一基準に従う。			
8. 履修上の注意事項(Remarks)			